

福祉 ほうだつしみず



町内での災害ボランティア活動の様子

目次

- 2…令和6年度 事業計画と予算をお知らせします
- 3…就任挨拶 ~よろしくお願ひします~
- 4…令和5年度 赤い羽根共同募金結果報告
- 5…民生委員として
- 6…老人福祉センター「宝寿荘」
- 6…押水デイサービスだより
- 7…令和6年能登半島地震により被災された皆様へ
- 7…ボランティア団体PR動画作成中!
- 7…公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会様より福祉車両の贈呈を受けました。
- 8…災害ボランティア活動報告

宝達志水町災害ボランティアセンター活動報告

ボランティア活動件数 104件
ボランティア活動参加延べ人数 432名
活動内容 家の中の片づけ、家財道具の運搬、ガレキ撤去等

(令和6年3月31日現在)



公式Instagram



公式フェイスブック



令和6年度事業計画と予算をお知らせします

地域福祉の推進を目的とする社会福祉協議会は、「地域共生社会」を実現するための中核的な役割を期待されており、基本方針として多様な主体と協働、連携しながら主導性を持ってその実現に向けて努力しています。また、一方では、認定こども園(保育所)等の施設管理、介護保険事業や様々な福祉事業を展開しています。ここでは令和6年度の基本方針と3つの重点目標及び予算の概要を紹介します。

I. 基本方針

近年、人口減少や少子高齢化等を背景に、高齢者や児童等への虐待や孤立死の問題など、多様な生活課題が顕在化し、地域の福祉力の脆弱化が進んでいる。

また、新型コロナウイルス感染症は5類に移行したが、日常生活でもマスクをしている方もいて完全に戻ったとは言えない中、社協の事業についても観客を入れての社会福祉大会の開催や敬老会の再開などコロナ前の状況に徐々に戻りつつある。

地域福祉の推進を目的とする社会福祉協議会は、国が進めている「地域共生社会」を実現するために地域住民や民生委員を始めとする福祉関係者、行政及び関係機関、社会福祉法人等の企業など地域の多様な関係者をつなぎ、地域生活課題の解決に向けて「連携・協働の場」となるよう活動しているが、この活動がより確実に実行できるよう中・長期計画に基づく事業実施、組織経営を行うことが求められている。

II. 重点目標

町や地域包括支援センターとの連携及び民生委員をはじめ関係機関、団体、施設等との協働のもと社協の総合力とネットワークを発揮して、以下の重点目標を推進する。

1. 第2次地域福祉活動計画に基づく事業推進

令和5年度から令和9年度までの5年間の計画期間として策定した第2次地域福祉活動計画に基

づいて、単年度ごとに事業計画を作成し、具体的取組みについて、地域、関係機関・団体、行政と連携、協働して進め、地域共生社会の実現を目指す。

2. 指定管理者としての責任運営

令和6年能登半島地震の影響で、令和6年1月から始まった南部保育所の児童が中央保育所へ合流する形での合同保育が、6年度においても当面の間は継続する。南部と中央の児童と職員の双方に例年にはない負担が発生している状況であることを改めて認識し、行政との緊密な連携のもと、適切に運営する。また、6年度は全保育所において英語教室の拡充、フッ化物洗口による虫歯予防の推進、写真販売方法をICTシステム「コドモン」を活用して電子化するとともに、相見保育所において登降園管理の電子化を先行導入する。

老人福祉センター宝寿荘は、必要に応じて各種感染症の防止対策等をしながらか、宝寿荘まつり等のイベントの実施をし、自分らしく過ごせる場所や仲間づくりを応援する憩いの場の提供に努める。

3. 介護保険事業の適正運営と充実強化

令和6年度介護報酬改正に伴う対応を適切に行い、組織整備や経営の効率化を図るとともに、法令遵守を大原則に健全な運営を行う。

特に、通所介護事業はここ数年厳しい経営が続いていることから、経営改善に向けて引き続き営業活動を強化し稼働率をあげるとともに、介護報酬改定に伴うあらたな加算の取得等を検討し増収を図る。また経費削減にも努め、経営改善により安定的に地域住民にサービスを提供できる施設運営を行う。

Ⅲ. 予算の概要

【拠点区分と実施事業一覧】

拠点区分1 本部会計

- ・法人組織運営業務
- ・広報活動事業
- ・職員研修の推進
- ・社会の要請に対応した職場環境の構築
- ・事業継続計画 (BCP) 策定業務
- ・町民センター貸館予約受付業務
- ・町民センター夜間等管理業務

拠点区分2 指定管理事業

- ・老人福祉センター宝寿荘事業
- ・保育所（保育所型認定こども園）事業
- ・子育て支援センター事業

拠点区分3 介護保険事業

- ・居宅介護支援事業
- ・老人デイサービス事業

拠点区分4 共同募金配分金事業

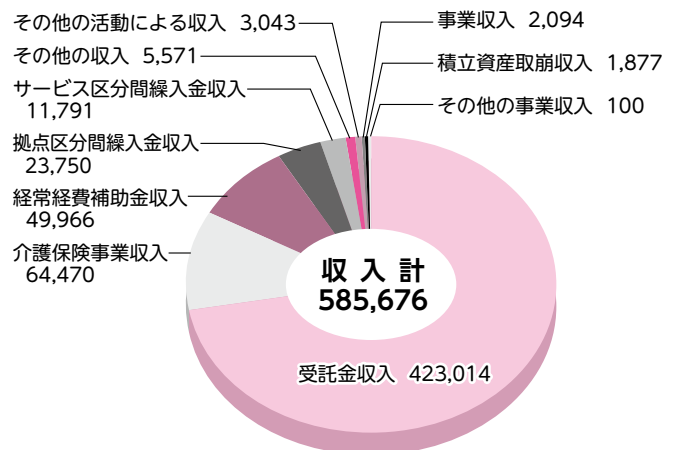
- ・共同募金配分金事業

拠点区分5 地域福祉推進事業

- ・地域福祉推進事業
- ・ボランティアセンター事業
- ・社会福祉大会事業
- ・外出支援サービス事業
- ・家族介護用品購入助成事業
- ・敬老会事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・福祉サービス利用援助事業
- ・低所得者世帯の児童に対する学習支援事業
- ・生活支援コーディネーター活動事業

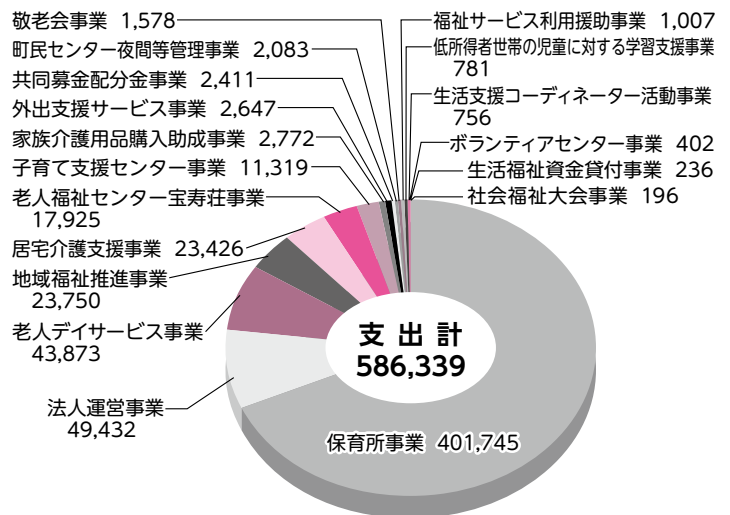
収入の部

(単位：千円)



支出の部

(単位：千円)



就任挨拶
りよろしく願います



事務局長
吉井 一貴

4月1日より、前下次事務局長の後任として
本会事務局長に着任いたしました。吉井と申
します。

3年半ほど前から本会で勤務させていただ
いておりましたが、このたび事務局長を拝命する
こととなり、微力ながらその職責を全うでき
よう頑張りたいと思っておりますので、ご指導・
ご鞭撻のほどよろしく願います。

さて、今日の地域をとりまく環境は、人口構
造の変化や社会とのつながりの希薄化などを起
因とした福祉ニーズが増大しており、その内容
も多様化しております。

このような状況の中、本会では、町と合同で
策定した「第3次宝達志水町地域福祉計画・第
2次地域福祉活動計画」の基本理念である「地
域とともに育む 笑顔と安心のまち 宝達志水」
を推進するため、住民相互の助け合いを促進し
福祉の向上に取り組みこととしています。

本会では、この計画内容の実現に向けて、町
と連携しながら、町民の皆さまにも本会の取組
をご理解いただけるよう実施事業のPRに努め
るとともに、本町の地域福祉がさらに前進する
よう努力する所存であります。

より一層のご支援とご協力を賜りますようお
願い申し上げます。就任のごあいさつとい
たします



令和5年度 赤い羽根共同募金結果報告

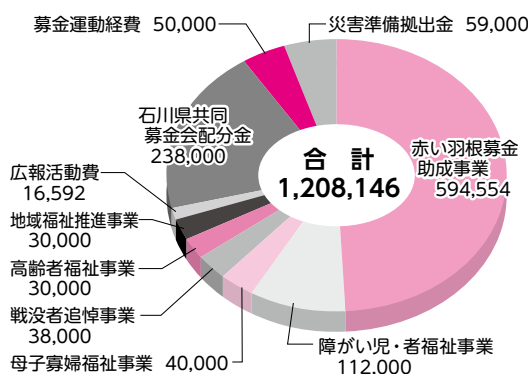


昨年の10月1日から12月31日までの3か月間にわたり赤い羽根共同募金運動を展開しました。住民、学校のみなさんや町内企業からなど、様々な形でたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

**お寄せいただいた赤い羽根共同募金は下記のとおり令和6年度に配分予定で、
歳末たすけあい募金は昨年末に配分いたしました。**

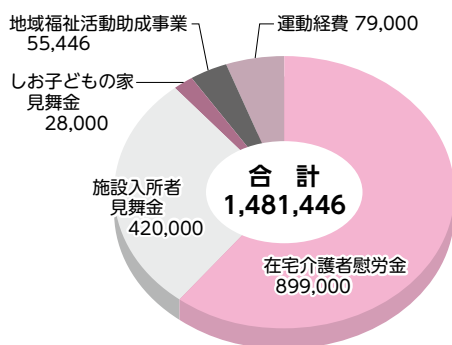
赤い羽根共同募金

(単位：円)



歳末たすけあい募金

(単位：円)



- ご協力いただいた
企業、学校等のご紹介
- 宮城工業株式会社能登営業所
 - 優水化成工業株式会社石川工場
 - 株式会社ナカヤマエッグ
 - かがつう株式会社押水工場
 - 押水化学工業株式会社
 - 株式会社モアショップヤマモト
 - 株式会社稲穂
 - 村昭繊維興業株式会社
 - 上野工業株式会社
 - 勝二建設株式会社
 - のと共栄信用金庫押水支店
 - 守田工業株式会社
 - 宝達山本舗 松月堂
 - 株式会社押水鉄工
 - 加州建設株式会社羽咋営業所
 - 株式会社トミナガ
 - 松栄電器株式会社
 - 中建設株式会社
 - 株式会社レオ
 - 株式会社向瀬材木店
 - 株式会社久保工務店
 - 株式会社宮本製作所
 - 日建コンクリート工業株式会社
 - 能任絹株式会社
 - 坂室電機株式会社
 - 米沢ニット株式会社
 - 参天製薬株式会社能登工場
 - 株式会社坂本盛文堂
 - 有限会社石尾設備工業
 - 株式会社敷浪タクシー
 - 東野社会福祉士事務所
 - 押水郵便局
 - トナミ運輸株式会社能登支店
 - にく焼かつおちゃん。
 - 宝達志水町役場
 - 宝達高等学校
 - 宝達中学校
 - 押水第一小学校
 - 宝達小学校
 - 相見小学校
 - 樋川小学校
 - 志雄小学校
 - 北大海第一保育所
 - 相見保育所
 - 南部保育所
 - 中央保育所
 - (順不同、敬称略)

民生委員として

宝達志水町民生・児童委員協議会
副会長 河邊 昌美

令和6年1月1日、石川県は未曾有の大震災に見舞われました。一日も早く復旧・復興がなされますようお祈りいたします。また、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

さて、私、民生委員をお引き受けしてからはや12年になろうとしています。右も左もわからない状態で、とにかく顔を覚えてもらおうとこまめに訪問させていただきました。今では集落の方々に少しは頼りにされるまでになり、こんな自分でも頼りにしてくれると思うと、とても嬉しく、知らない間に地域に育ててもらったことに感謝しています。住んでいる地域の方々に恩返ししていく気持ちで、また地域活動（陽だまりサロン）を開催することでやりがいを自然と感ずることが出来ます。たくさんのやりがいがあるからこそ日々元気に頑張ることができ、民生委員活動も続けることができていると思っています。

毎月1回の定例会は情報が共有できる場です。また民生委員は各関係機関におつなぎする「つなぎ役」と言われています。一人で抱え込まず定例会で協議し宝達志水町民生委員独自のマニュアルを作ること目標に進めていきたいと思っています。

何事にも前向きに取り組むこと、「誰もが住み慣れた地域で、生きがいをもって暮らし、共に支え合う社会」の実現に少しでも貢献できればいいと思っています。

また、傾聴力（受容・共感・関心）を身に付け、良好な人間関係を構築できるように頑張りたいと思います。

今後とも皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

宝寿荘は ①健康づくり ②生きがいづくり ③仲間づくり を応援する憩いの場です。

老人福祉センター「宝寿荘」

☎ 28-4506

宝寿荘に来てみませんか!!



問1：誰が利用できるの？

答1：町内に居住する60歳以上の方なら、どなたでもご利用できます。現在、利用している方には60代はじめから、最高齢は101歳の方もいらっしゃいます。

問2：デイサービスとは違うの？

答2：宝寿荘はデイサービスではありません。趣味の教室や、つどいに参加したり、お風呂でくつろいだり、自分らしく過ごす場所を提供しています。

問3：では、どんなことができるの？

答3：現在3種類の体操教室をはじめとした、16の教室やつどいがあり、どなたでも参加できます。

*利用料金・・・一般200円・身体障害者手帳及び療育手帳をお持ちの方100円

*利用時間・・・午前9時から午後5時（入浴時間は午前10時から午後4時）

（休館日・毎週土・日・祝日・8月14日～16日・12月28日～1月4日）

*宝寿荘までは、町のコミュニティバスでお越しください。

*車でお越しの方は、専用駐車場をご利用ください。

押水デイサービスだより

新年度がスタートしました☆春爛漫の季節、押水デイサービスセンターではみなさん元気ハツラツ!笑顔で過ごされています☆



三つ編みも
お任せあれ♪



デイの日常



頑張れ!!



ピース☆

和気あいあい☆



令和6年能登半島地震により被災された皆様へ

生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付のご案内

本資金は貸付金であり、償還（返済）していただく必要があります。

＜貸付内容＞

- 貸付対象 宝達志水町に住所を有する世帯で、令和6年能登半島地震により被災し、当座の生活費を必要とする世帯
- 貸付限度額 ※いずれも1回限り
原則として一世帯 **10万円** ただし、以下の①～④に該当する場合は **20万円**
 - ① 世帯員の中に被災による死亡者がいる場合
 - ② 世帯員に要介護者がいる場合
 - ③ 4人以上の世帯である場合
 - ④ 世帯員に被災による重傷者や妊産婦、学齢児童がいる場合
- 据置期間：貸付の日から1年以内
- 償還期間：据置期間終了後2年以内
- 貸付利子：無利子 ※償還期限後は、残元金に対して年3.0%の延滞利子が発生します。

＜貸付に必要なもの＞

- 身分を証明できるもの（運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード等）
- 申込者の預金通帳又はキャッシュカード
※いずれも準備できない場合は、ご相談ください。

＜お申込み・お問い合わせ先＞

宝達清水町社会福祉協議会（宝達志水町民センターアステラス内）

住所 宝達志水町門前サ11番地 電話 28-5520（受付時間：平日の9時～16時）

公益社団法人24時間テレビ チャリティー委員会様より 福祉車両の贈呈を受けました。



大切に使用させていただきます！

ボランティア団体 PR動画作成中！

町内で活躍されているボランティア団体さんのPR動画を作成しております。

令和5年度は「宝達山ファンクラブ」、
「宝達志水町交通安全協会」の動画が完成し、ケーブルテレビに放送されました。

今後も順次PR動画を作成していきますので楽しみに！

なお、動画は町公式YouTubeチャンネルにてご覧いただけます。



町公式 YouTube チャンネル

災害ボランティア活動報告



活動に参加してくれたボランティアさん3名に、① 災害ボランティアに参加しようと思ったわけ ② 実際に活動をしてみて感じたこと ③ 宝達志水町への応援メッセージを聞いてみました。



金沢市在住
仲林 武さん

- ① 僕自身も帰省していた輪島市で被災しました。個人では出来ることが無いくらいの甚大な被害でした。まずは個人でも出来ることからと思いボランティアに参加しました。
- ② 飲み物を頂いたり、気丈に振る舞われたりと逆に気を使わせてしまっているのではないかと感じる事がありました。作業に集中しすぎた感ももっと寄り添った形でボランティア活動をして行ければと思います。
- ③ どうしても報道されている奥能登にボランティアが集中してしましますが被害の大小ではなく筆筒1つ倒れても、瓦1枚割れてもボランティア活動をさせて頂く側からしたらそこに差はなく同じ被災地です。活動を通して、宝達志水町の方々の力に少しでもなれたら幸いです。また必要となれば、可能な限りボランティア活動するので、遠慮なく声をあげてください。



町商工会
青年部長
武内 翼さん

- ① 元日に震災に遭い、商工会青年部として何かできないかと考えていた時に、社協の今江さんから災害ボランティアの初期対応に協力してくれないかと相談を受け、困難な状況にある方々を支えたいという気持ちから青年部の有志と知人でグループラインを作り災害ボランティアの活動に参加させてもらいました。
- ② 実際に活動をしてみて感じたことは、地域の団結力や連帯感の強さでした。また、ボランティアを行った方々からの感謝の言葉や笑顔が、自分たちの活動の意義を感じさせてくれました。
- ③ 困難な状況の中で、地域全体が支え合い、励まし合って前に進むことが大切です。どんな時も一緒に、希望を持って力を合わせて乗り越えていきましょう。



氷見市災害ボランティアグループ
阿部んジャーズ
阿部 光喜さん

- ① 地元氷見での災害を受け、「今、動かなくていつ動く!」という気持ちで始めました。隣町(宝達志水町)も一緒です。
- ② 小事でも依頼主から喜ばれ、活動とおして思いを同じにした良き仲間との出会いは素晴らしいものでした。
- ③ 私たちは県外のボランティアですが、優しく、温かく受け入れてもらい感謝しています。共に隣の困っている人に寄り添っていきましょう!

